



# 松江小だより



色とりどりの梅、桃の花とともに、日に日に陽が長くなることに、早春を感じます。2日は、5年生が準備、運営にがんばり、在校生が感謝の気持ちを伝える「六年生を送る会」がありました。卒業式・修了式に向け、一日一日を大切に過ごしたい3月です。

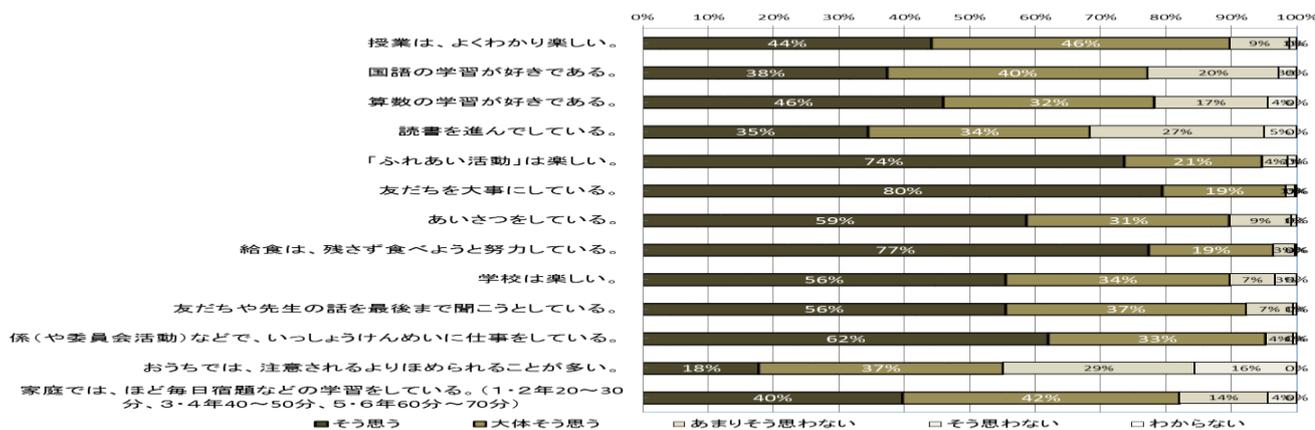
## 後期学校教育アンケートに協力していただき、ありがとうございました。

アンケート結果をお知らせします。

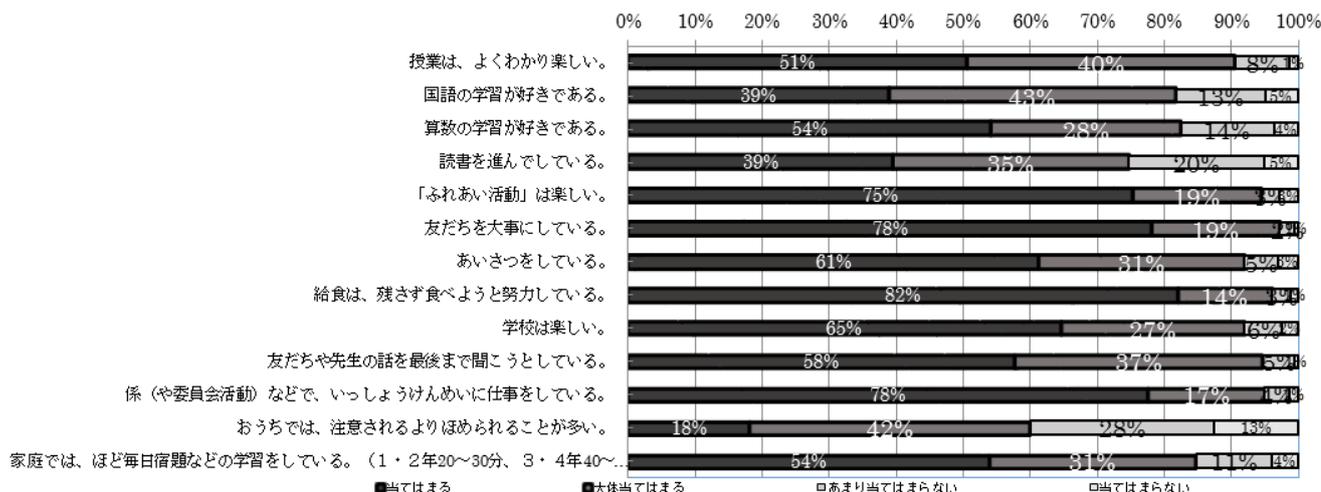
達成度は前期同様【そう思う(%) + 大体そう思う(%) × 1/2】です。目標は少し高め、達成度70%以上です。

前期の取組を振り返り、少しでも達成度に近づくよう、職員一同、取組を重ねていましたが、達成度70%に達することができていない項目があります。前期と比較すると、多数の項目で数値が改善しています。いただいたご意見も真摯にうけとめ、反省を来年度につなげ、上記の学校教育目標のように、子どもたちの笑顔がより輝くように取り組んでいきたいと思っております。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

### 【H28 前期 児童アンケート】(9月実施)



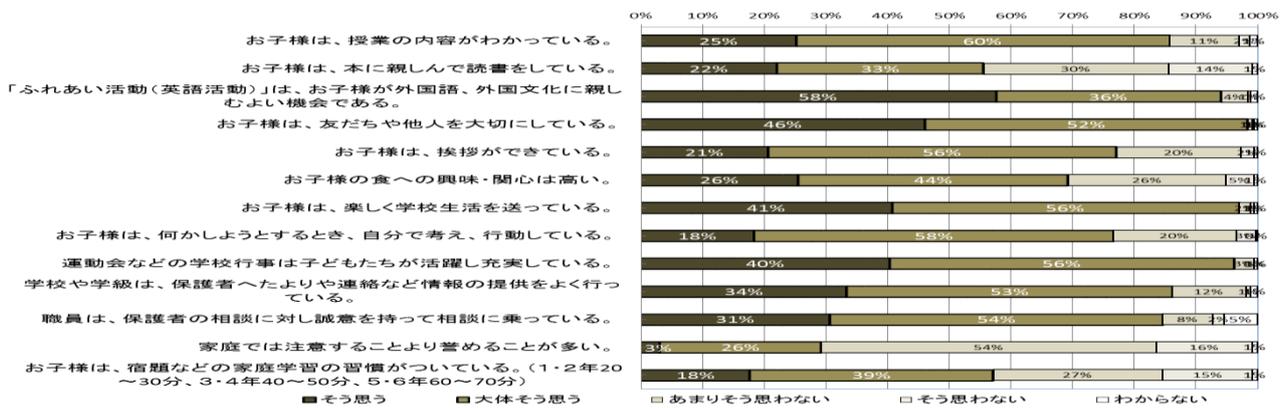
### 【H28 後期 児童アンケート】(1月実施)



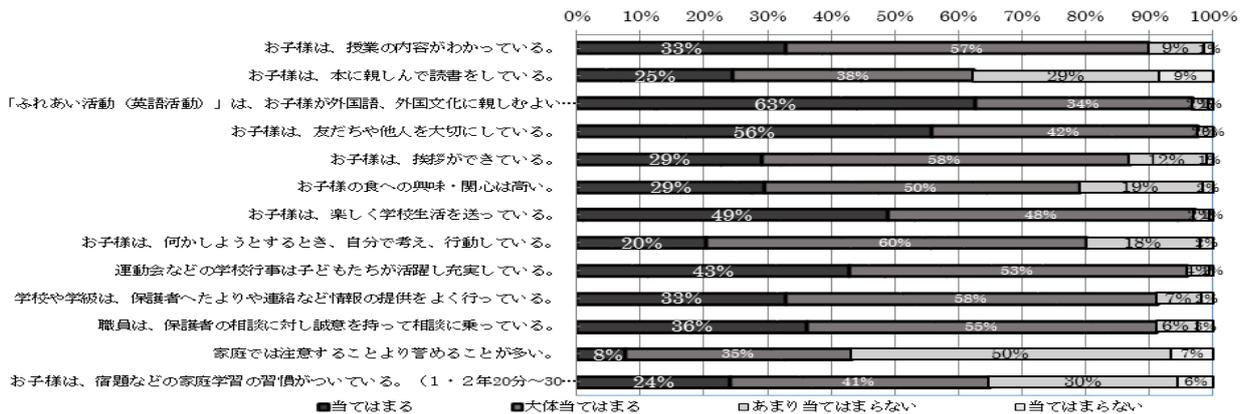
#### 【後期児童アンケートの結果より】

- ・「学校が楽しい」「授業はわかり楽しい」「友だちを大事にしている」「給食を残さない努力をしている」「ふれあい活動が楽しい」「あいさつ」等9項目は目標値を達成しています。前期と比べ、2項目増え、その中でも「家庭学習」「係の仕事」は9ポイント伸びています。
- ・前期同様「注意されるより褒められることが多い」(3P)「読書を進んでしている」(5P)「国語の学習が好きである」(3P)「算数の学習が好きである」(6P)の4項目は、前期より達成度は(各P)伸びていますが、今後も取り組むべき課題です。

## 【H28 前期 保護者アンケート】(9月実施)



## 【H28 後期 保護者アンケート】(1月実施)



### 【後期保護者アンケートの結果より】

- 「ふれあい活動は外国文化に親しむよい機会」「友だちを大切にしている」「学校行事は子どもたちが活躍し充実している」は前期同様、さらに「楽しく学校生活を送っている」を加え、4項目は目標値を達成しています。
- 前期同様「注意するより褒めることが多い」「読書をしている」「家庭学習の習慣がついている」「自分で考え、行動している」「あいさつ」等9項目で達成度が低かったです。その9項目の中で「たよりや連絡などの情報の提供」(OP)以外は、3ポイントから7ポイント伸びています。
- 特に「注意するより褒めることが多い」(7P)「読書をしている」(5P)「家庭学習の習慣がついている」(6P)、「あいさつ」(4P)は、達成度は4項目とも(各P)伸びているのですが、今後も取り組むべき課題です。

### 【いただいたご意見から】・・・記載以外にもたくさんいただきました。ありがとうございました。

- 学校生活を楽しんでいるということは、学校のふんいきがとても良いのだと思う。友人や先生との信頼関係があるんだと感じている。
- 宿題を本当によく出して頂き感謝しています。子どもは「大変だ」と言っていますが、親としては本当に嬉しく思います。それに対し、先生はちゃんとチェック等よく見て頂いています。
- 自己学習について、自分で勉強する習慣ができつつあり、楽しく勉強させて頂き喜んでます。
- 手伝いをたくさんしてもらいます。ありがたいです。私がかまく引張ってやれない所があり、あとから怒らなくてもよいのになあ、と思ったりします。子は親の鏡、反省してやって行きます。
- 自宅では、ゲームをする時間が、きまりごとが、なかなか守れません。
- 最近トラブルが多い。相談によくのってらっている。注意よりほめる機会が増えてほしい。アンケートは、今後もつけてほしい。
- 宿題をさっと終えているなら注意することもないのですが、はじめるまで時間がかかったり、だらだらと長い時間してたりするので、注意してしまう。もう少し本を読んで欲しいと思う。
- 学年通信は有りますが、クラス通信はほとんどありません。隣のクラスと枚数が違いすぎかと思います。
- 子どもから、学校の様子は聞きますが、先生の考えなどもう少し知らせてくれても良いのでは?と思います。低学年なので、学習の様子など知らせてもらえると、家庭学習で親も注意する所など、声かけもしやすかったですと思います。
- 宿題が少なく、大丈夫かと思っています。自学をやっていくような子どもでもないの、親としての責任も重く感じています。6年生～中学に向けて家庭学習の習慣をつける為にとしたら良いのかと日々思っています。

# 子どもたちの読書活動・・・継続は力なり

## 取り組みを続ける子どもたちです。これからも応援してください！

子どもたちの名前の表記です。達人 超達人 超人 超超人（12月20日～3月3日までの表彰です）

|    |  |  |         |  |  |  |
|----|--|--|---------|--|--|--|
| 1年 | 小出結菜さん   | 藤原 怜さん   | 木村善丸さん  | 片上結愛さん   | 鈴木菜楓さん   | 佐藤巨富さん   |
|    | 宮崎玲緒奈さん  | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高柳莉愛さん</span> | 大塚優愛さん  | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高山結衣さん</span> | 森上蒼依さん   | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">市野良晟さん</span> |
|    | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">道風仁湖さん</span> | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">伊藤 輝さん</span> |         |  |  |  |
| 2年 | 世古蓮太朗さん  | 石井千晴さん   | 新羅ことみさん | 西村仁志さん   | 大藪優花さん   | 松葉悠斗さん   |
|    | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">奥田善登さん</span> | 西川心美さん   | 熊谷有紗さん  | 川村苺花さん   | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">伊藤望琴さん</span> | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">積木南帆さん</span> |
|    | 米山 杏さん   | 野呂志四理さん  |         |  |  |  |
| 3年 | 池田幸之佑さん  | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">堀口大雅さん</span> | 中森かれんさん | 扇谷愛心さん   | 大橋 樹さん   | 鷺見公太朗さん  |
|    | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">中野 蘭さん</span> | <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">森 結菜さん</span> |         |  |  |  |
| 4年 | 高柳 廉さん   | 錦ひなのさん   |         |  |  |  |
| 6年 | 松本萌花さん   |  |         |  |  |  |

「これ、見てください。」と、自分のがんばりをもって、校長室を訪れる子どもたちが増えていますが、上記の紹介からもわかるように、学年が進むにつれて表彰数が少なくなる現状があります。いろいろ取り組むことが多いのが高学年です。また、高学年用の書籍はページ数も多く、内容もより高度になるなど、読書を続けることは容易でないかもしれません。しかし、校舎を回っていると、高学年教室で、すきま時間で読書をする子どもたちもいれば、学級での読書の時間に「本の中に入り込むように読書をしよう」というめあてで、集中している子どもたちの姿もあります。記録に残していないことがあるかもしれません。

茂木健一郎さんの書籍に「人が成長すれば、手に取る本も成長する。本はその意味で自分という人間の成長を映す鏡でもあります。」とあります。低学年のこの習慣を上学年でも自分の力としていけるよう、取り組んでいきたいと思います。

先日、5年生Aさんが、ミヒヤエルエンデの「モモ」を大事そうに持って登校してきました。話を聞くと、家から持ってきていて、半分くらい読み進めていること、お父さんが薦めてくれた本であることなど話してくれました。私も好きな本で、時間がかかっても大事に読み進めてほしいことや「はてしない物語」も読んでみてはと伝えました。何日か経って、Aさんが「はてしない物語」をもって校長室に入ってきました。

読書活動を通して、このような子どもとのつながりを重ねていきたいと思います。

## 「明日へ・・・」 つながって生きるということ

記者らみな「瓦礫」と書くに「オモイデ」とルビ振りながら読む人もいる（朝日歌壇より）

3月11日が近づいてくると、思い出す歌です。また、被災後、新聞に載った瓦礫の中から見つけた遺品をじっと手にする方の写真も思い出します。

東日本大震災から6年が経とうとしています。月日を重ねていく中、大きくあいた心の穴を埋めていくのには、とても時間がかかる厳しい現実があることも事実です。

被災地の復興はまだまだ道半ばですが、新たな希望を見出す努力をされている人々の姿を知るにつけ、日々の生活に流されてしまいがちな自らを省みるとともに、「生きる」ということを考え、忘れてはいけないことに想いをほせる時を大切にしたいと思います。

今も原発という戦車は 放射能という弾をうち 人々の心をうちぬく

これは、詩人 和合亮一さんが「詩の寺子屋」で指導されている子どもの詩です。まだまだ、故郷の学校で生活できない子どもたちもいます。

松江小の子どもたちにも、東日本大震災の話を見聞きし、同じ空の下で生活する被災地の人々、出来事に想いをはせてほしいです。いつ、見舞われるかわからない災害について、学校で、家庭で、地域でともに考えていくことを大切にしていきたいです。

松阪市からの回覧では、3月11日午後2時43分頃から、竹上市長さんからのメッセージに続き、1分間の黙とうがささげられることになっています。7回忌になる11日は、土曜日で学校が休みです。ご家庭におかれましては、お仕事等いろいろ事情がとおりとは思いますが、子どもたちには、それぞれできる場所で哀悼の黙とうをささげてほしいと思います。冥福を祈る時間をとっていただきますようお願いいたします。



### 3回チェックシートの取り組みへのご協力ありがとうございました

各学年の6月・10月・2月の取り組み結果を一人当たりの時間で一覧にしてみました。

|    | 月  | 家・勉強  | 読書    | テレビ・<br>動画 | ゲーム   |
|----|----|-------|-------|------------|-------|
| 1年 | 6  | 26.49 | 6.89  | 51.29      | 9.67  |
|    | 10 | 28.33 | 7.37  | 51.74      | 15.37 |
|    | 2  | 30.59 | 8.45  | 57.01      | 18.62 |
| 2年 | 6  | 34.80 | 12.08 | 54.10      | 21.03 |
|    | 10 | 37.88 | 10.35 | 55.15      | 22.67 |
|    | 2  | 34.54 | 11.17 | 62.49      | 26.84 |
| 3年 | 6  | 42.08 | 9.42  | 47.16      | 18.41 |
|    | 10 | 45.92 | 7.73  | 48.20      | 17.44 |
|    | 2  | 46.97 | 9.28  | 47.60      | 27.14 |
| 4年 | 6  | 41.76 | 9.08  | 48.53      | 17.75 |
|    | 10 | 46.00 | 7.86  | 60.99      | 14.52 |
|    | 2  | 40.23 | 12.36 | 72.01      | 15.87 |
| 5年 | 6  | 45.42 | 11.95 | 58.52      | 23.50 |
|    | 10 | 57.92 | 11.58 | 53.72      | 23.35 |
|    | 2  | 57.72 | 12.62 | 66.86      | 25.38 |
| 6年 | 6  | 55.82 | 20.69 | 72.28      | 31.99 |
|    | 10 | 59.89 | 18.58 | 70.59      | 24.65 |
|    | 2  | 62.77 | 20.21 | 73.33      | 24.55 |

＜3回目のチェックシートの結果から＞

- 勉強時間は、増加している学年と減少している学年が半々。

学校が目標としている時間は  
 低学年(20～30分)  
 中学年(30～40分)  
 高学年(60～70分)

高学年は若干足りないものの、1、2回目と同様、読書の時間も含めれば提起した時間を越え、目標を達成している。

- 読書時間は、どの学年も伸びている。
- テレビ、動画時間は、どの学年も増加傾向にある。実施期間中、4年生はインフルエンザによる学級閉鎖と重なり、その影響が出ているとも考えられる。
- ゲームは、6年生以外は増加傾向にある。
- 学習時間やゲームの時間を守ることができないと、学校教育アンケートのご意見にもいただいている。心配されていることなど、担任等にお話を聴かせていただき、ともに取り組んでいく。

各学級でこの結果を振り返り、今後の指導に活かします。学校、家庭でともに声かけする中、伸びていけると考えます。教室や家族での団らん時、子どもたちと対話する中、話題にし、次につなげていきましょう。